

- 問1 日本の輸入取引に関する統計資料において、2008年時点で魚介類および野菜・果実の輸入額がそれぞれ国内第1位であり、さらに2010年時点のアルミニウムの輸入額でも第3位となっている国はどこか、次の中から選びなさい。（2017年 沖縄県公立入試 類似）
1. 中国
 2. アメリカ合衆国
 3. フィリピン
 4. オーストラリア
- 問2 南アジアに位置するインドのガンジス川流域では、自然環境に合わせた農業が行われています。この地域における降水量と栽培作物の関係について説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2021年 福島県公立入試 類似）
1. 季節風の影響を受けず降水量が一定であるため、地域による作物の違いはほとんど見られない。
 2. 年間降水量が少なく乾燥しているため、水の使用を抑えられる小麦の栽培が全域で行われている。
 3. 年間降水量が豊富なガンジス川下流域では、多くの水を必要とする稲の栽培が盛んである。
 4. 標高が高く冷涼な気候であるため、主食となる作物の代わりに茶の栽培が最も盛んである。
- 問3 南アジア諸国の宗教 distribution（分布）について述べた文として、正しいものはどれか。ただし、インドはヒンドゥー教徒が多数派であるものとする。（2023年 岩手県公立入試 類似）
1. 南アジアの島国であるスリランカでは、インドと同様にヒンドゥー教徒が人口の9割を超えている。
 2. インドの北側に位置するネパールは、世界で唯一キリスト教を国教とする国として知られている。
 3. インドの西側に位置するパキスタンや、東側のバングラデシュでは、イスラム教徒が多数を占めている。
 4. 南アジア全域において、仏教が最も信仰されている地域は、パキスタンからアフガニスタンにかけての国境地帯である。
- 問4 ある国の貿易統計において、日本への輸出額が約8,866百万ドルにのぼり、他にアメリカ、中国、シンガポール、香港が主要な輸出相手となっています。また輸入相手も日本、アメリカ、中国、シンガポール、韓国が上位を占めているこの国はどこですか。（2014年 和歌山県公立入試 類似）
1. タイ
 2. フィリピン
 3. スペイン
 4. メキシコ
- 問5 中国では1970年代末から「改革・開放」政策が進められ、沿海部の都市を中心に外国の資本や技術を取り入れるための特別な地域が設けられました。この地域を含む省の人口統計において、他の地域と比較して顕著に見られる特徴として最も適切なものを選びなさい。（2023年 岩手県公立入試 類似）
1. 先行して経済発展を遂げたため、周辺の地域へ人口が流出し減少傾向にある
 2. 大規模な機械化農業を支えるため、農村部から移住してきた家族層が大部分を占めている
 3. 一人っ子政策の影響により、若年層の人口割合が内陸部よりも極端に高い
 4. 工業化にともなう労働力を求めて、他の地域から流入し滞在している人が多い
- 問6 サウジアラビアの人口構成において、2020年時点の外国人出身地域別の割合を分析すると、全体の46.8%と約半数を占めている最大の地域はどこですか。（2025年 埼玉県公立入試 類似）
1. 北アメリカ
 2. 西ヨーロッパ
 3. 東南アジア
 4. 南アジア
- 問7 アジア太平洋地域では、経済的な協力関係を強める一方で、それぞれの国や地域が持つ独自の歴史や文化を尊重することが重要視されています。この地域に見られる歴史的背景や文化の多様性について説明した文として、正しいものを次の中から選びなさい。（2018年 京都府公立入試 類似）
1. 中国の黄河流域で発生した古代文明では、漢字の原型である甲骨文字が使われるなど、独自の文化が周辺地域へ影響を与えながら発展した。
 2. 北米から東アジアにかけての地域では、古代から現代に至るまで一貫して、イヌイットによる統一的な国家体制が維持されてきた。
 3. アジア太平洋地域に含まれる国々は、地理的に近接しているため、気候帯や地形、人々の産業構造に大きな違いは見られない。
 4. この地域に位置するオセアニアや南米の国々は、歴史的に先住民の文化のみが維持されており、ヨーロッパの旧宗主国による影響はほとんど受けていない。
- 問8 インドで最も多くの人々に信仰されているヒンドゥー教と、現地の社会制度との関係について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2023年 岩手県公立入試 類似）
1. 仏教から派生した宗教であるため、釈迦（シャカ）の教えに基づき、全ての殺生を厳格に禁じている。
 2. 徹底した平等主義を掲げるため、古くから存在するカースト制度を完全に消滅させる役割を果たした。
 3. 特定の聖典や教祖を持たないため、国の法律や政治制度に影響を与えることは一切禁止されている。
 4. カースト制度と呼ばれる身分制度と結びつき、歴史的に職業や結婚などの社会生活に大きな影響を与えてきた。
- 問9 アジア州、アフリカ州、ヨーロッパ州における主要穀物の生産統計において、アジア州の生産量が他の州を圧倒しており、特に小麦と並んで大きな割合を占めている穀物があります。この穀物の生産がアジア州で盛んな理由として、自然条件と社会条件を組み合わせた説明として最も適切なものはどれですか。（2025年 島根県公立入試 類似）
1. 地中海性気候のような夏に乾燥する地域に適しており、古くからパンや麺類の原料として広く流通してきたため
 2. 夏の降水量が多く高温多湿な気候に適しており、単位面積あたりの収穫量が多く多くの人口を養えるため。
 3. 年間を通じて降水量が少ない乾燥帯に適しており、広大な土地を利用して機械化された大規模農業が行えるため。
 4. 冷涼な気候でも栽培が可能であり、家畜の飼料やバイオ燃料の原料として世界的な需要が高まっているため。
- 問10 人口約3200万人を抱えるある国において、穀物自給率が約11パーセント、1人あたり国民総所得が約2万ドルという統計が見られます。この国の気候および社会経済的特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2019年 愛知県公立入試 類似）
1. 冷帯に位置し冬の寒さが厳しいため、工業化が進まず所得水準は低い
 2. 地中海性気候を活かした果樹栽培が盛んで、農産物の輸出が経済を支えている
 3. 季節風の影響で降水量が多く農業が盛んであり、穀物自給率は非常に高い
 4. 砂漠気候が広がりが農業には不向きだが、石油資源によって高い所得を得ている
- 問11 タイの工業化が進展した背景について、輸出統計において自動車が大きな割合を占め、その生産の約8割を日本企業が担っているという状況から推察される、経済的な仕組みとして正しいものを次の中から選びなさい。（2019年 高知県公立入試 類似）
1. 日本などの外国企業からの直接投資を積極的に受け入れることで、国内に多くの工場が建設され工業化が進んだ。
 2. 自国内の資源を有効活用するために、特定の農産物のみを生産するモノカルチャー経済への依存を強めた。
 3. 海外からの輸入を制限し、国内市場向けの製品のみを製造する輸入代替型の工業化を国家戦略の軸とした。
 4. 輸出を制限することで国内での消費を優先させ、伝統的な手工業の保護を最優先する経済政策をとった。